

資料3

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-223-7236

年度	令和5年度		
施設名	新潟市児童センター	所管部・課	中央区健康福祉課
施設の設置目的	児童センターは児童に健全な遊びを与え、児童の健康及び体力の増進を図り、情操を豊かにすることにより、児童の健全育成に資することを目的とする施設である。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R5.6.27
歳入		正職員	1	修正日	
歳出		会計年度任用職員	4	評価日	R6.3.31

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R2実績	R3実績	R4実績	R5目標				
1	市民	児童・乳幼児と保護者の来館者数の増加	1日平均来館者55人以上(単位:人)	34	45	47	55	55	子育て支援事業などの各種イベントの充実、丁寧な対応日々、月々、年間の統計	コロナ感染症の5類移行に伴う閉館時間やローラースケート開始、玩具・遊具の種類増加により、来館者は昨年度より増加した。	B:達成
2	市民	申込制イベントの参加率の増加	申込制事業参加率70%以上のイベントが9割(単位:%)	97	76	96	90	91	ガイド(便り)の配付、近隣小学校・来館者への積極的な働きかけ	参加率70%のイベントは91%であった。市報やガイド(便り)、ネットを見て申し込むことが多いが、職員からの働きかけで参加を決めることも多いので、今後も積極的に働きかけていく。	B:達成
3	市民	来館者の満足度	アンケートによる児童センター満足度「とても満足」80%以上(単位:%)	78	86	84	80	82	来館者へのアンケートの実施	目標値を2ポイント上回った。アンケートでは「いつも親切にしていた子どもが一人でいても安心して遊ばせられる場所です。感謝しています。」という記述があった。来館者に寄り添った対応の成果でもある。	B:達成
4	市民	利用促進のための広報の充実	職員による訪問PRを10回以上(単位:回)	9	11	7	10	10	子育て支援講座、就学時説明会、市内子育て支援施設への訪問広報活動	ガイド配布時や小学校の入学説明会時にPRした。どの施設もPRのための時間や場を快く提供していただいた。子育て支援施設へのPRも進めていく。	B:達成
5	業務	災害及び、事件・事故発生時の対応強化による安全安心の確保	避難訓練の実施2回以上(単位:回)	2	2	2	2	2	防災・不審者対応避難訓練	万代市民会館の避難訓練に加えて、児童センター中心に不審者対応避難訓練を行った。	B:達成
6	業務	学生ボランティアの確保	年間30人以上(単位:人)	22	50	10	30	48	大学・専門学校の学生ボランティア担当窓口への働きかけ	中央区の6つの専門学校や大学に学生ボランティアを募集したところ、数多くの学生ボランティアが参加してくれた。今後も早めに各校担当に働きかけていく。	A:達成(優)
7	人材	地域組織活動グループとの連携	連携事業参加人数平均10人以上(単位:人)	9	9	10	10	13	連携・強化のための打合わせ・会議の設定	各イベント実施前後には、綿密な事前打合せと事後の振り返りを行った。	B:達成
8	人材	職員の自己改革や意識改革	研修会等へ職員の参加(平均1人2回 計10回以上)(単位:回)	26	33	20	10	17	研修会への積極的な参加 児童センター内研修	新潟市児童センター等合同研修会への参加や他の児童館見学により、研鑽を深めることができた。	B:達成
9											
10											

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>新型コロナウイルス感染症が2類から5類移行に伴い、午後5時の閉館時刻とローラースケートを開始します。来館者の安心や安全に十分配慮して運営するとともに、職員自らの資質・指導力向上に努めるとともに、地域組織活動グループや小学校、他施設と連携し、事業の充実に努めます。また、日々の施設遊具の点検や遊びの見守りを確実に、健全な遊びの場を子どもたちに提供します。</p> <p>「楽しかった、また来たい。」という思いをもってもらえるよう、日々、利用者それぞれの状況に応じた言葉かけをし、心のこもった丁寧な対応をします。</p>	<p>来館者数は昨年度より増加しました。特に、小学生の来館者が増えました。これは、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、閉館時間の延長、ローラースケート開始によるものが大きいと考えます。</p> <p>利用者アンケートの結果から、来館者の肯定的な満足度は9割を超えていて、高いです。集会室の玩具やゲーム類及び平日午前の乳幼児コーナーの遊具を増やしたり、来館者の状況に応じた言葉かけや丁寧な対応をに努めたりした成果だと考えます。子どもが安心して楽しく遊べる環境づくりや対応をすることは大切です。</p> <p>次年度も来館者が安全に安心して楽しめ、「また、来たい。」と感じる児童センターの運営に努めていきます。</p>